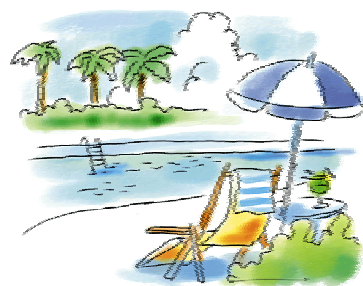


平成16年7月16日

お知らせ

皆生海岸施設改良起工式 について



記者発表資料

皆生海岸の皆生温泉街前に設置されている離岸堤の施設改良事業の起工式を別紙のとおり開催いたします。



現在の皆生海岸

問合せ先

国土交通省中国地方整備局

日野川河川事務所

副所長 まつざき やすひさ
 松崎 恭久

総務課長 きはら まさひろ
 木原 昌宏

工務課長 いぬやま ただし
 犬山 正

TEL : 0859 - 27 - 5484

1. 日 時：平成16年7月24日（土曜日） 午前10時から

2. 場 所：鳥取県米子市皆生温泉4丁目（皆生海浜公園）

3. 主 催：国土交通省 日野川河川事務所

4. 出席予定者

・国会議員	約 5名	
・国土交通省等関係者	約25名	
・鳥取県関係者	約15名	
・米子市関係者	約10名	
・地元等関係者	約15名	計 約70名

5. 式典概要

- ・式典
- ・記念行事（鍬入れ）
- ・ブロック投入

6. 施設改理事業の概要

経緯

昭和35年4月	皆生海岸皆生工区が建設省（現国土交通省）直轄事業となる。
昭和46年	皆生工区において離岸堤に着手する。
昭和57年	皆生工区において離岸堤12基設置完。
平成15年3～11月	第1～3回 皆生海岸利用促進懇談会において海岸保全施設整備に関する多様な意見等を聞く。
平成16年7月	皆生海岸皆生施設改良工事に着手する。
完成予定	平成17年完成予定（今回着工1基分）
事業費	約170億円（但し、12基施工）
事業効果	既設の離岸堤に対して、美しい自然景観の再生、静穏域での海浜利用の促進、人工リーフ岸側が遠浅となる、沖合侵食の軽減、水産育成面等、多方面にわたっての効果が期待できる。

施設の諸元等

名称： クレスト付型人工リーフ

堤長	L = 150m
天端幅	B = 約40m
開口幅	W = 50m
天端高	クレスト（水面上0.5m）その他（水面下0.67m）
被覆材	被覆ブロック12ト型...沖部（クレスト前面） 被覆ブロック 4ト型...岸部（クレスト背面）

クレストとは珊瑚礁上面の起伏（礁（しょう）嶺（れい））

< 現況の離岸堤による皆生海岸 >



< 人工リーフによる改良後のイメージ >

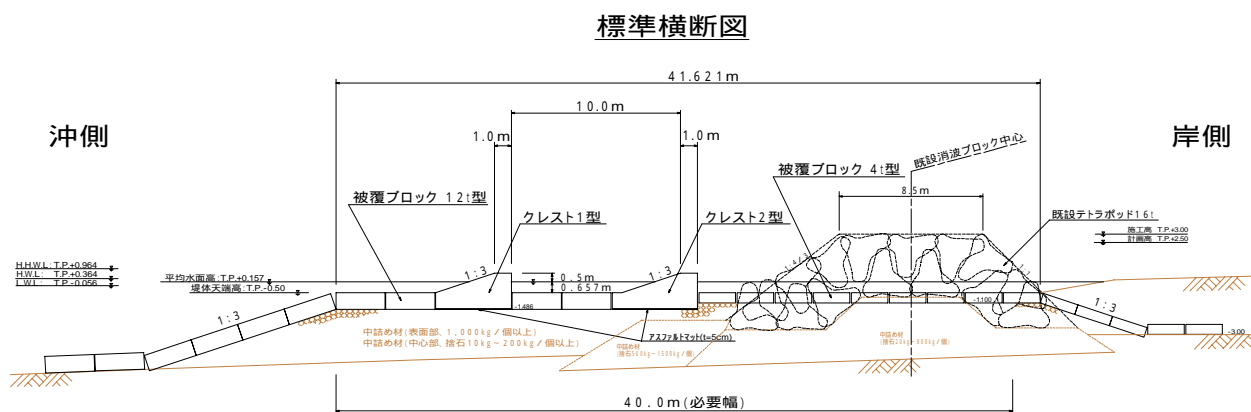


今回着手する施設改良箇所

施設改良着手箇所：東から5基目の離岸堤



計画の標準断面図



皆生海岸施設改良起工式式典会場 案内図

